

令和6年定例会 12月会議一般質問

No. 1		
15 番	鈴木利一 議員	
質問事項	質問要旨	備考
1 北部地区の活性化について	北部地区の活性化は地区住民はもとより、議会と各種団体との意見交換会でも意見が出されています。 1) 沢石地区に公衆トイレが無いが、整備する考えはあるか伺いたい。 2) きがる湯の設備が老朽化してきているが、施設の改修などの考えはあるか伺いたい。 3) パークゴルフ場やマウンテンバイク、トレッキングのコース、ジップラインやバンジージャンプ場などを整備し、大人の一大アミューズメント施設を整備し地区の活性化を図ってはどうか。	
2 保育所・こども園について	来年度には岩江こども園が開所しますが、それによって町内の保育施設の環境は大きく変化してきます。 1) 町内の保育所・子ども園の入所申し込み状況はどのようなになっているか伺いたい。 2) 現在の出生数からみて、将来の保育施設の考え方について伺いたい。	

令和6年定例会12月会議一般質問

No. 2		備 考
2 番	三 瓶 一 壽 議員	
質問事項	質 問 要 旨	
1 モンベルストア及びアウトドア・アクティビティ予算と今後のプロジェクト展開は	いよいよ来春に迫るモンベルストア・田部井淳子記念館オープンとアウトドア・アクティビティ拠点施設の開業である。そこで再度の確認をいたしたい。 1) 当該事業にかかる総事業費は、18億193万円ということだが、その内訳は。 2) この事業費の中の借金分、つまり地方債の償還について、町民の皆さんも大変心配しているようであるが、この返済スケジュールはどのようなか。 3) これらの拠点施設等の管理運営は今後どのように進めようと考えているのか。 4) この事業の目的に地域の交流人口を増やすとあり、そのことによる経済波及効果の分析で、1億8,920万円／年としているが、その算出根拠は具体的にどうなっているのか。 5) これらの事業で地域を底上げし、活性化につなげるのであれば、もっと町民を巻き込んだ多角的な施策が、まだまだ必要であると考えているがどうか。 6) 三春町では現在「こおりやま広域連携中枢都市圏ビジョン」に参画していると思うが、これらの広域連携を活用すべきである。この広域市町村に対して、具体的なアクションは起こしているか。 7) アウトドア・アクティビティのカヌーなど、特に親水性のある分野での懸念はダム湖の水質であると思うが、このことについてはどのような対策を考えているのか。	

令和6年定例会12月会議一般質問

No. 3		
14番		遠藤亮子 議員
質問事項	質問要旨	備考
1 駅周辺の活性化	御木沢地区、商工会青年部やこども議会の町に対する要望に三春駅周辺の活性化が取り上げられているが、1階を駐車場として利用し、その上を商業施設(コンビニ・ドラッグストア)などにする計画はあるのか伺いたい。三春駅は町中心部から離れていることから、駅周辺が活性化することで北部が明るくなるのではないかと御木沢の方たちは期待をしているが、町としてはどのように考えているのか。	
2 まほらに打楽器の設置を	多方面から吹奏楽団の利用申請がある中で、ティンパニなど乗用車やワゴン車には入らない大きな打楽器をまほらに常設して頂けるとありがたいとのことだが、町ではそのような予算の補助はあるのか伺いたい。楽器の運搬料がかかるので、まほらを使用したくてもできない状況にある。場所の問題や楽器管理の問題もあるのはわかるが毎回の運搬は色んな面で負担がかかると思うので、少しでも負担の緩和になる方向性はないのか伺いたい。	

令和 6 年定例会 1 2 月会議一般質問

No. 4		
10 番	篠 崎 聡 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 令和の米騒動で	今年の 8 月から 10 月にかけて「令和の米騒動」ということで、スーパーなどのお米売り場からお米が消えたというのは記憶に新しい事だと思います。この米不足のあたりを受けて一部の事業者でお弁当の仕出しを一時休止したと町内の方から情報をいただきました。一方、お菓子屋さんのせんべいやだんご、スーパーで売られているパックご飯は供給され続けられました。 1) お米が不足して町内のスーパーの米売り場から消えたとき、町では何らかの米を供給する対応はできなかったのか。 2) 町民からお米がスーパーで買えないなどの問い合わせはなかったのか。 3) 町内の農家さんでお米を持っていたところもあったみたいですが、町では把握していたのか。 4) 今後、類似の事案が発生したときに町では検討するのか。	
2 田んぼに芸能人は	郡山市西田町では、田植えと稲刈りのときにテレビで有名になった元アイドルタレントを活用して、タレントの名前をつけたお米を販売して農業の活性化を図っています。 また、葛尾村でも元アイドルグループのメンバーが耕作放棄地を田んぼにするとところから田植えをして収穫するまでテレビ番組で放送しています。 1) 町内でも、休耕田や耕作放棄地がたくさんあると思います。農業活性化のために、知名度・人気のありそうなタレントと一緒に町民が田植えと稲刈りをなんていう企画は出来ないのか。	

令和 6 年定例会 1 2 月会議一般質問

No. 5		
9 番	三 瓶 文 博 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 ゴミ処理の現状とこれからの対策について	1) 収集事業の現状と課題及びこれからの対策について。 2) 資源化施設等の現状とこれからの対策について、各設備の老朽化(特に燃えないゴミの破碎設備の老朽化が深刻であると聞いている)が懸念されるがその対策を具体的に伺いたい。 3) 西部環境センター焼却施設については稼動19年が経過するが、このような施設や設備については、年度ごとの補修と点検に加え大規模改修等が必要と認識しているが、その経過と今後の計画を具体的に伺いたい。 4) 田村広域行政組合解散後、町単独での管理運営には、今後も費用等かなりの負担が強いられると考えられるがいかがか。 5) 外部委託により処理されている費用についても広域時代のものをそのまま引き継ぎ負担しているようだが、今後について、見直し等具体的に示しておくべきと考えるがいかがか。 6) 最終処分場と関連施設の現状と課題及び今後の対策について、かなり老朽化が懸念されるが大丈夫なのか伺います。	

令和6年定例会 12月会議一般質問

No. 6		
5 番		山 崎 ふじ子 議員
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 町内の案内板について	三春町内の特に中郷地区の案内板について、よく見えなくなっているものがある。また、三春駅への案内板がほとんどなく、駅を利用する観光客が分かりづらい状況である。 1) 案内板の形態は何種類かあるようだが、どこが設置し、誰が管理を行っているのか。 2) 案内板によっては、案内の体をなしていないほど、見づらくなっている。春の桜のシーズンまでに直すべきではないか。 3) 三春駅への案内板については、旧町内に増やす必要があるのではないか。	
2 自らが望む人生の終末期を迎えるために、人生会議を広めてはどうか	人生の最終段階における医療や介護について、前もって話し合う手順を Advance Care Planning と言い、略して「ACP」と言う。日本では「人生会議」と愛称がつけられた。 1) 三春町の人口は何人か。そのうち65歳以上は何人か。何%になるのか。また、65歳以上の一人暮らしの方は何人か。 2) 町民の平均寿命と健康寿命は、それぞれ何歳か。 3) 町では健康寿命をのばすためサロン活動に力を入れているが、サロンの数と参加者の数は何人か。 4) 「人生会議」をサロン活動に取り入れ、人生手帳の普及に努めてはどうか。	

令和6年定例会 12月会議一般質問

No. 7		
8 番		松 村 妙 子 議員
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 聴覚補助器等の積極的な活用支援について	1) 高齢者が聴覚補助器を適切に選択できる環境の整備についてお尋ねします。 2) 聴覚補助器の購入費用の助成制度についてお尋ねします。	
2 こども誰でも通園制度の推進について	1) 三春町の入園の現状についてお聞きします。共働きの家庭では既に保育園・認定こども園に入園されていると思います。幼児の人口は減少傾向にあると思いますが、3歳未満の人数と入園者数・入園率、3歳以上児の人数と入園者数・入園率についてお尋ねします。 2) こども誰でも通園制度について、また、預けられる利用条件などについてお尋ねします。 3) 従来から「一時預かり保育事業」がありますが、こども誰でも通園制度との違いについてお尋ねします。 4) 国では、令和8年度から全国展開を目指しています。三春町の導入についての考え方についてお尋ねします。	

令和 6 年定例会 1 2 月会議一般質問

No. 8		
1 1 番	橋 本 善一郎 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 三春北部の振興策について	三春町の北部においても少子高齢化が進む中、少しでも交流人口、定住者を増やすことが必要だと思われます。そのための投資は多少とも必要ではないでしょうか。 三春町には親子と一緒に遊ぶ公園が少ないと言われます。山林の自然を活用した遊び場の提供、遊具の設置等があれば、集客にも役立つと思います。また、併せてキャンプ場が設営できればモンベル出店とあわせ、県内外からの集客も期待できるのではないのでしょうか。そこで、北部地域の振興策について質問いたします。 1) 北部地域から要望があるパークゴルフ場、また、町民が憩える公園等の設置の考えはあるか。 2) 近年山林・農地等に太陽光発電設備が無造作に設置されているが、町として対策はしているのか。 3) 今後住宅建設促進を図るために上水道等の整備等を進める計画はあるのか。 4) こまシェアの実証が進むなか、おでかけ支援隊の活用は今後どうするのか。	

令和6年定例会 12月会議一般質問

No. 9		
3 番	大 内 広 信 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 岩江中学校 部活動 町体 育施設利用に ついて	三春中学校の部活動は、一部町体育施設を使用して練習に励んでおります。屋外競技は時期にもよりますが、ナイターを使用しての練習も可能です。 一方、岩江中学校は自校での練習になり、室内競技においてはお互い譲り合いながら活動しております。屋外競技においても、日没等の問題もあり、制限もあります。 部活動の公平性を保つためにも、岩江中の生徒にも、三春中同様に町体育施設を使用して練習をさせてあげることとはできないでしょうか。また、岩江中にナイター設備を完備することで、部活動の活動はもとより、岩江地区住民の健康増進、消防団活動など幅広く活動できる利点があると思います。今後の見解をお聞かせください。	
2 体育館 空 調設備の完備 について	当町に災害が生じた場合、体育館が避難所として利用されます。災害時の備えとして、空調設備の設置が必要ではないでしょうか。 体育館でのスポーツ活動においても、空調設備を設置することで、熱中症のリスクを下げるができます。命を守る観点からも、必要性、重要性が高いと感じます。町当局の見解をお聞かせください。	

令和 6 年定例会 1 2 月会議一般質問

No.10		
1 番	影 山 孝 男 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 「こまシェア」の利用状況について	三春町公共交通実証プロジェクト「こまシェア」の実証運行が 1 1 月 1 日から開始されて、約 1 か月が経過しました(1 0 月 2 1 ～ 3 1 日試験運行)。そこで、この期間での実績等について伺います。 1) 利用登録者数(対象者種別・地区別内訳)。 2) 利用回数(運行エリア別)。 3) 利用者の目的及び感想は。 4) 苦情(問題点)などあれば、どのようなことか。 5) 実証運行期間終了後の実施計画は。 6) 町営バスの運行見直しは行うのか。	
2 災害発生時の安否確認について	最近地震・豪雨等が頻繁に発生し、被災する報道を目にすることが多くなっています。 そこで、初期段階の情報収集で大切な安否確認を、役場職員、議会、行政区長、自主防災会役員、消防団員、まちづくり協会長、学校等ではどのような状況の時、どのような方法・手段で行っているのか、お伺いします。	